



くまだ ひろし 議員
熊田 宏

ふるさと納税制度の現状は？

財源効果は大きい

地方創生の取り組みについて

「新生矢吹町」の実現に努めます。

ふるさと納税制度の取り組みについて

良識を持った対応をしたい。

熊田 本制度は、全国の自治体で様々な効果と問題点が報道されているが、当町ではどう取り組むのか。また、寄附金の使途と記念品については、どの様なものを検討しているのか。

い自治体へ寄附することにより、その住所地での税の控除が生じ、結果、住所地の減収が余儀なくされる問題も生じています。寄附金の使途は、寄付者が使途を選択できることとし、返礼品も良識を持って対応したいと考えております。

町長 本制度の効果と問題点については、寄附金の増加による財源の確保や返礼品等による、ふるさとへの宣伝、地場産業の育成の効果があり、一方で、特産品の送付の過熱化の問題点や住民が行政サービスを受けていな

熊田 全国どこの自治体でも特徴のない同じようなまちづくりの形になってしまっている傾向がやがあります。頑張っているところは目立っている。いろいろな効果が出ている。矢吹町存続の為、自律的で持続的に特徴を生かす取り組みについてどう考えるのか。

町長 国の創生総合戦略を受け、今後地方公共団体においても、本格的な地方創生に取り組むところだと思います。私が日頃から意識していることは、「町民主役」の町政を実現すること、また、「住民自治」の実現に果敢に挑戦する

ことです。いずれにしましても、地方の生き残りをかけ、皆さまのお力添えを得ながら町民の皆さまに寄り添い「新生矢吹町」の実現へ向け努めてまいります。

町民の安全について

地域との協力による、登下校の安全確保をします。

熊田 全国的に幼児・児童・生徒の生命を奪う事件や事故が頻発しているが、当町ではどう対処していくのか。また、メー

リングリストやラインを効果的に活用し、頼れる人がいない子どもたちの叫びをつかみとれないか。

町長 安全対策として、本町では、防犯団体や交通団体、学校やPTAと議員の方々に協力を得て実施している合同防犯パトロールの強化を図ること。地域の方々の協力による「子供見守り隊」等による登下校の安全確保が挙げられます。また、ライン等の有効活用に関しましては、全国的にその乱用によって問題が複雑化している傾向にもあつて慎重に対処したいと考えております。



防犯パトロールの活動

町政を問う（一般質問）